

第 3545 図

いばら科



第 3546 図

いばら科



第 3547 図

いばら科



えぞいちご

一名からふといちご

*Rubus Idaeus L. var. aculeatissimus C. A. Mey.*

北海道及び北半球の北部一般に分布する落葉小灌木。枝に刺、有梗腺毛、及び軟短毛を有し、刺は細く針状を呈して開出する。古い長枝より30-40cmの花枝を出して5-10葉を互生する。小葉は長枝にあっては5個のものを混えるが通常3個、縁辺に不齊鋭鋸歯があり、下面に白色綿毛を密生し、柄に刺及び軟短毛がある。側小葉は卵形又は楕円状卵形、漸鋭頭、基部鈍形、左右やや不同、頂小葉は少しく大形、長さ5-7cm許、往々刻がある。夏、枝頂及び腋に花序を出して2-数花をつける。花は白色、萼片は狭卵状有尾鋭尖頭、内面に白色短毛密生し、花弁は小形鐘形、斜開し、長さ5mm許ある。小核果に毛があり、集って球形となり、赤熟する。

みやまらじろいちご

*Rubus Yabei LéV. et Van.*

本州中部地方の高山に生ずる落葉小灌木。エゾイチゴに似て全体は繊弱、刺は少く、茎葉に腺毛を欠き、時に花梗にのみこれがある。葉は互生し、花枝は30-40cm内外、花枝の葉は3小葉からなるが、時に5小葉のものを混え、側小葉は披針状狭卵形又は狭卵形漸鋭頭、基部鈍形、左右不同形、頂小葉は少しく大形、一般に小葉は縁辺に不齊鋭鋸歯があり、下面に白色綿毛が密生し、柄に刺及び軟短毛がある。夏上方の葉腋から花序を出して、少数花をつける。花は白色、萼片は狭卵形、内面に白色短毛が密生し、花弁は鐘形、斜開する。果実は赤熟し、核果に毛がある。

みやまもみじいちご

*Rubus pseudo-Acer Makino*

本州(関東秩父地方以西)、四国の深山に稀産する繊弱なる落葉灌木。全株無毛、枝は屈折し、通常刺はないが時に僅かにこれがある。葉は細長い柄をもって稍々伸長する花枝の上に3-4個互生し、膜質で一見カエデ類のごとく、全体は心臟状円形又は卵状円形、基部心臟形、5-7深裂し、裂片は時に更に3浅裂し、不齊刻状鋭鋸歯をなす。花は小形で白色、花枝の頂から細梗を分って数個疎生し、萼は外面無毛、筒部は皿型、裂片は5個、有尾卵形、縁辺及び内面に白色短毛があり、花弁は5個、広卵形、長さ5mm許、果は球形、各小核果は無毛。

はすのはいちご

*Rubus peltatus Maxim.*

本州中部以西、四国、九州の山地、半陰の地に生ずる灌木で高さ60-100cm許、枝はやや細く、緑色を帯び、多少粉白を呈し、開出する小刺が散生し、花枝に数葉を互生する。葉は濶大で、淡緑色、薄質、卵形乃至広卵形、長さ7-10cm許、普通浅く5裂し、裂片は鋭尖頭、中央の裂片が最も大形である。葉縁に不齊細鋸歯がある。葉の基部は広心臟形、葉柄は葉底の上方について楕形をし、裏面ははじめ短毛が密布するが、後には脈上のみ毛あり。花は唯1個、枝の先端より細梗を出し、下向して生じ、白色、径約3cm、円形の花弁5個あり、萼は5裂し、裂片は狭卵形鋭頭である。果実は垂下し、円筒形で、長さ3-4cm許、小核果は微小有毛で多数あり、白熟する。

ひめばらいちご

*Rubus minusculus LéV. et Van.*

(=*R. rosaefolius Smith var. tropicus Maxim. forma minor Makino*)

本州中南部、四国、九州など暖地の陽地に生ずる小灌木。全株に稍々扁平な小刺が散生し、花枝は短かく2-3葉を互生する。葉は羽状複葉、5-7個の小葉を具え、披針状楕円形、鋭尖頭、薄質、基部は丸く、縁辺の鋸歯は時に缺刻状をなす。上面に少しく細軟毛があり、下面は脈に沿って短毛が生え、若枝と共に黄色の腺点が密に分布している。花は花枝頂に唯1個、長梗を有し、大形、径3cm許、白色、萼にも軟毛と腺点を密布し、裂片は5個、内面は有毛、卵状披針形、先端は尾状に細まる。弁片は卵状楕円形。果実は球形、小核果は無毛、花托に毛がある。

こじきいちご

*Rubus rosaefolius Smith var.*

*sorbifolius Makino*

(=*R. sorbifolius Maxim.;*

*R. asper auct. jap. non Wall.*)

本州中南部、四国、九州、琉球の山足など陽地に生じる落葉小灌木。茎は硬く直立して、高さ60-120cm許、葉柄と共に紅色有柄の長い腺毛を密布し、扁平な鈎刺を散生する。葉は羽状複葉で長く伸長する花枝の上に互生し、小葉は2-3対あり、卵状楕円形又は披針形、鋭尖頭、基部円形、不齊重鋸歯縁あり、葉質薄く、軟かであり、頂葉は稍々大形、長さ3-6cm許ある。花は枝頂に聚繖状花序をなして数個あり、萼の筒部外面は小枝と共に有柄の腺毛を密布して紅色を呈し、裂片は5個、3角状卵形、縁辺及び内面に白色短毛があり、果実時には反曲する。花弁5個、鐘形、萼裂片と同長。果実は長楕円形で直立し、長さ1cm許、核果は基た多数あり、やや小形無毛。

第 3548 図

いばら科



第 3549 図

いばら科



第 3550 図

いばら科

